

喜多原だより

NO. 82

令和6年5月吉日発行

～目次～

- 1 園長挨拶
- 2 始業式
- 3 観桜会
- 4 わらび取り
- 5 春の遠足
- 6 各寮紹介
- 7 着任職員挨拶
- 8 職員異動表
- 9 後援会報告
- 10 年間行事計画
- 11 児童在籍情報



～園長ご挨拶～

今年は桜の花も満開で、このあたたかな陽気をうけてか子どもたちの表情も穏やかでとても柔らかく感じます。新しい職員も加わり、新しい体制の喜多原学園がスタートしました。子どもたちは、生活を通して、自らの課題に向き合い、失敗もしますがその都度振り返り、また野球やバレーボール、様々な行事を通して、体力と気持ちのバリエーションを増やし、少しずつ大きくなっていきます。学園職員はそのお手伝いをさせてもらっています。さらに成長へと導くためには、保護者や関係者の方の協力が必要です。いつでも子どもたちの姿を見に来ていただき、一緒に育てていきましょう。今年度もよろしくお祈いします。 園長 坪倉嘉隆

4月9日 始業式 ～令和6年度のスタートです～

9名の児童・生徒と教員8名で、令和6年度の福生中学校いずみ分校・福生東小学校分教室がスタートしました。始業式では、良い意味で過去にとらわれず、小さな一歩でいいからそれをちょっとずつ積み重ねていくことで、1年後2年後により大きな目標に到達したり、より人として成長できたりする1年にして欲しいという話をしました。いずみ分校・分教室という新しい環境や新しいメンバーでの生活に、期待と不安を抱いているのは、児童生徒のみなさんも先生方も同じだと思います。せっかくの少人数なので、ともに学び、ともに楽しみ、ともに悩み、ともに成長できるいずみ分校・分教室にしていきましょう。 教頭 吉村崇志

～4月9日 観桜会～

【男子寮】

前日まで桜は満開で、外でBBQしたいね～と話していましたが、当日はあいにくの雨。屋内での実施でしたが、初めて先生の先生方と一緒に、みんなでお腹いっぱいお肉を食べて、お喋りをして…とても賑やかな会となりました。片付けもみんなの連携プレーですぐに終わり、お見事でした！今後の行事も楽しみです。 男子寮職員 中島萌々子



<児童作文>

たくさん食べれて幸せだった。男子寮児童 T.M

【女子寮】

観桜会では毎年、桜の木の下に敷物をひいて児童、分校の先生、寮職員、みんなで集まり桜を見ながら昼食を食べ今年度の抱負や趣味の話などいろんなお話をして親交を深めています。今年はあいにくの雨で屋内での実施となりましたが、みんなが笑顔いっぱい、楽しい時間を過ごせました。児童たちはたくさんお肉を食べつつ、新しい先生に積極的に話かけあつという間に仲良しになっていましたよ。 女子寮職員 福本涼葉

4月17日 わらびとり ～自然体験！力を合わせて大収穫！～

この週はなかなか天候も優れず、「今年はわらびの収穫はできないなあ」と皆の心も収穫予定日が近づくとつれて曇っていきましたが、その雲を全て吹き飛ばすかのように4月17日(水)の天候は雲一つない快晴となり、予定通りわらびの収穫をすることができました。最初はわらびとぜんまいの区別が難しかったのですが、収穫していくうちに「あ、わらびだ！」「あ、ここにもあった！」と、わらびを見つけそれを喜ぶ声があちらこちらから聞こえてきました。ビニール袋から溢れる程収穫している人もいました。収穫したわらびは、その日のうちにあく抜きをし、翌日に味付けをして全員でわらびの試食会を行いました。初めてのわらびに最初は躊躇している人もいましたが、食べてみると「美味しい！」と箸が止まらなくなって、みんなお腹いっぱいになったようでした。大収穫、大満足な自然体験となりました。 講師 坪倉龍太

<児童作文>

学校行事でわらびとりをしてとても楽しかったです。分校の先生がみんなで採ったわらびを（色々な味付けで）調理してくださってとても美味しかったです。分校の先生に感謝！！同じクラスの子に「これ（この味）がいいと思いますよ」と教えてあげることができてよかったし、分校の先生がわらびを「Rさん、はい」と言って渡してくださってとても嬉しかったです。これから色々な行事があるので進んで参加したいです。 女子寮児童 I.R



4月26日 春の遠足～色とりどりの花と色とりどりの笑顔～

春の遠足でとっとり花回廊へ行きました。チューリップなど色とりどりの季節の花に親しみ、身体全体で自然を感じられる体験になりました。午後からは、グループの仲間と協力して謎解きゲームに挑戦しました。他のグループに負けまいと、真剣に、そして楽しく取り組むことができました。他の学校や一般の方も多く来られていましたが、1人1人が公共の場でのふるまいにも気をつけながら過ごし、思い出に残る遠足とすることができました。 教諭 山根壮平



<児童作文> 男子寮児童 T.R

たくさんの花があって綺麗だった。
花についてもっと知りたいと思った。

～新年度各寮紹介～

<男子寮>

昨年度末に退所生が6名（中学校卒業生5名、中学生1名）退所し、春に4名が入所したことで、寮内の雰囲気もガラッと変わって春を迎えました。男子寮では、児童同士が話し合いをしてトラブルを解決することを目標として生活をしています。職員も含めて、話をして問題を解決する、対応策を考える。児童も職員もお互いを尊重しながら生活を組み立てていこうとしているところです。 男子寮長 永田博文

<女子寮>

女子寮はこれまでも、子どもたち中心の話し合いの機会を作ってきました。今年度は、定期的に「女子寮ミーティング」として、テーマを決めて取り組もうとしているところです。最近では、役割をテーマに話をしました。それぞれが、役割を持つとしたどんなものがあるだろう、どんな目的でやりたいか、など意見交換をしました。まわりと折り合いをつけながら、自分たちの生活をつくっていくために、それぞれが力を発揮しようとしています。職員は、日ごろから子どもたちとの対話を大切に、子どもたちが「なりたい姿」に向かっていけるように支援していきます。 女子寮長 加川綾子

～令和6年度 着任職員挨拶～

<児童自立支援専門員 中島 萌々子>

米子児童相談所から異動してきました、中島と申します。入庁6年目、好きなことはカラオケとダンスです。喜多原学園に来てから2カ月が経とうとしていますが、生活をともにするなかで、子どもたちはそれぞれの課題、目標に一生懸命向き合っていて、私も見習わないといけないと思う場面がたくさんあります。そのような素敵な子どもたちと優しい職員の皆さんと、これから一緒に学園生活や体験を楽しみながら、支援者として、大人として自分自身も成長していくことができるように頑張ります。よろしく願いいたします。

<児童自立支援専門員 朝倉 梨花>

今年度より、喜多原学園に配属になりました。朝倉と申します。社会人1年目で右も左も分からない中、職員や子どもたちに支えていただきながら勤務に励んでいます。勤務して一か月が経ちましたが、喜多原学園での寮生活は新たな発見の毎日です。子どもたちと共にこの大自然の中で成長し、人間としても支援者としてもスキルアップしていけたらと思います。よろしく願いします。

～米子市立福生中学校いずみ分校・福生東小学校いずみ分教室～

<転入教員自己紹介>

◆教頭 吉村 崇志（米子市立福生中学校本校より）

福生中学校本校で8年間勤務し、この4月よりいずみ分校の教頭となりました、吉村崇志と言います。担当する授業は社会科です。教員となって20年以上がたちますが、一度は勤務してみたいと思っていたのが、いずみ分校です。まさか教頭としてくることになるとは思ってもみませんでした。やがてこの子たちが大人になったとき、いずみ分校で学んだことや経験したことが、生きていくために必要な力や財産となっていく…。そんな時間や機会を提供できるように分校の教員一同がんばりますので、よろしく願いいたします。

◆教諭 古山陽一朗（米子市立加茂中学校より）

英語の授業を担当する古山です。大山の自然に囲まれた環境の中、一人一人の目標に向かって頑張っている生徒の皆さんを、少しでも多くのサポートができるように、私も一日一日を大切に頑張ります。好きなことは旅行と釣りです。よろしく願いします。

◆講師 本池 弘昭（米子市立東山中学校より）

国語科を担当する本池です。以前、本校に勤務していたので、いずみ分校を何度も訪問したことはありましたが、こちらで勤務することになるとは思っていませんでした。これも何かの縁だと感じています。勤務して2ヶ月ほど経ちましたが、伯耆大山を望み、豊かな自然に囲まれた素晴らしい環境の中で、毎日忙しくも充実した毎日を送らせていただいています。学園・分校の先生方と協力して生徒たちの成長に少しでも役に立てばうれしいです。

◆講師 林谷 勉（米子市立福米西小学校より）

担当教科は理科。昆虫が大好きで大山の自然観察会講師もしています。多趣味で演劇活動、室内テニスとアフター5も充実、休日は登山やサイクリング、乗り鉄にも出かけます。今年の夏は、鉄道とサイクリングで高知県の足摺岬に到達することを目標にしています。

◆講師 坪倉 龍太（米子市立尚徳中学校より）

この度いずみ分校に異動しました坪倉龍太です。教科は保健体育です。趣味はスポーツ観戦、体を動かすこと(特にサッカー)、好きな食べ物は牛丼と甘いスイーツです。沢山の関わりの中で子供たちの笑顔を増やしていきたいと思えます。よろしく願いします。

◆講師 遠藤 佑斗

5月より、福生東小学校分教室の担任として着任いたしました、遠藤佑斗(22)です。今年の3月に大学を卒業し、初の着任校がここ「喜多原学園」併設の分教室と知らされたときは嬉しく思いました。大学時代には、ここの男子寮の方で夜間支援員として子どもたちの生活をサポートしていた経緯があります。今年度は心機一転、分教室の教員として子どもたちの支援・指導を全力で行なって参りたいと思えますので、よろしく願いいたします。

教職員の異動

【学園】

(令和6年3月31日付)

転任	次長兼指導課長 係長(女子寮長) 児童自立支援専門員	保坂 葉子(米子児童相談所) 小谷 智志(米子児童相談所) 青砥 美紗(総合療育センター)
退職	児童自立支援専門員(会計年度任用職員) 児童生活支援員(会計年度任用職員)	狩野 陽生 須美 結季

(令和6年4月1日付)

着任	児童自立支援専門員 児童自立支援専門員	中島 萌々子(米子児童相談所) 朝倉 梨花(新規採用)
----	------------------------	--------------------------------

【分校・分教室】

(令和6年3月31日付)

転任	教頭 教諭 講師 講師	稲村 徹(江府町立奥大山江府学園) 松本 広美(米子市立福生中学校) 種田 文子(組合立箕蚊屋中学校) 星野 良仁(組合立箕蚊屋中学校)
退職	講師 講師	山下 順子 竹下 佐代子

(令和6年4月1日付)

着任	教頭 教諭 講師 講師 講師 講師	吉村 崇志(米子市立福生中学校) 古山 陽一朗(米子市立加茂中学校) 本池 弘昭(米子市立東山中学校) 林谷 勉(米子市立福米西小学校) 坪倉 龍太(米子市立尚徳中学校) 瀬尾 美佐子(令和6年5月1日退職)
----	----------------------------------	---

(令和6年5月1日付)

着任	講師	遠藤 佑斗
----	----	-------

後援会役員

【令和6年度 後援会役員】※敬称略・順不同

会長	赤沢 亮正	委員	関山 公郎	仲原 克弘
副会長	上森 英史、鶴木 真理子	委員	森脇 宏	西村 健吾
事務局長	馬詰 俊哉	委員	坪倉 嘉隆	小泉 浩二
監事	中川 正純	委員	永田 博文	加川 綾子
監事	松永 芳久			

昨年度、多くの方に後援会へ入会いただきました。後援会費は、スポーツ活動費、生徒会活動、スキー・スノーボード体験費等に使用させていただきました。ありがとうございました。今後も後援会活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年度後援会総会は、5月18日（土）に喜多原学園会議室で開催しました。

令和6年度年間行事計画

4月	観桜会、遠足	5月	米作り体験、こたか保育園交流
6月	田植え	7月	野球大会（島根県開催 7/9～11）
8月	海水浴	9月	キャンプ、大山登山
10月	バレー大会（鳥取県開催 10/17～18）	11月	園遊会（11/1）、駅伝大会（岡山県開催 11/8）
12月	クリスマス会、餅つき	1月	とんど、スキー体験
2月	スキー体験	3月	卒業式、終業式

※12月～2月頃、児童向け講座や外部講師による研修等を計画予定。

※変更の可能性あり。

～児童在籍情報～ ※R6年4月1日時点

小学生		中学生		中卒生		計
男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1名	0名	5名	3名	1名	1名	11名

編集発行

鳥取県立喜多原学園

鳥取県米子市泉706

TEL 0859-27-1101

FAX 0859-27-1611

編集後記

喜多原だより No.82号を作成させていただきました。

今年度がスタートして約2カ月、みんなが新しい気持ちで頑張っていることを再確認し、今年度もより一層、児童が輝ける喜多原学園にしていきたいと感じました。今年度は、喜多原だよりの発行回数、学園ホームページの更新機会を増やして児童・学園の様子をお伝えしていこうと思いますので、ご覧いただけると幸いです。今年度もよろしくお願いいたします。